

Q4 鎌錠の取付け作業時に金具の動きが悪い場合、その対応方法を教えてください。

- A4**
- ① エスカッションを取付ける時に固定ねじを締め過ぎて、エスカッションが「くの字」に変形していないかご確認ください。「くの字」に変形している場合には、固定ねじを少し緩めて、再度動きをご確認ください。(図-1)
 - ② 上記を行っても解消されない場合、エスカッションを一度外して、単体での動きをご確認ください。
「くの字」に変形して動きが重く、しかも元に戻らない場合は、新しいものと交換(有料)してください。
 - ③ エスカッションに異常がない場合、再度ケースハブに角芯を通し、鎌が正常に出るかご確認ください。
(ご注意:スライドロックがあるものは、スライドロックを押込まないとケースが作動しません。)
 - ④ それでも動きが重い場合、ケースを外して単体での動きをご確認ください。
ケースが正常に作動しない場合は、ケース不良が考えられますので、弊社までご連絡ください。(図-2)
 - ⑤ ケースに異常がない場合、エスカッションなどの掘込加工が間違いなく行われているか、戸の両面の加工位置関係、ケースとエスカッションとの加工位置関係に間違いがないかご確認ください。(図-3)
 - ⑥ 問題点は上記のどこかにあると考えられますが、以上の確認を実施しても解消できない場合は、シリコン系潤滑剤などの利用もご一考ください。

図-1

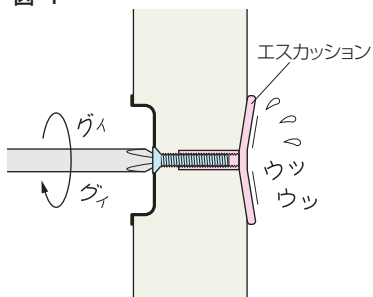


図-2

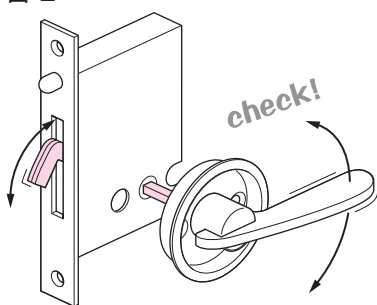
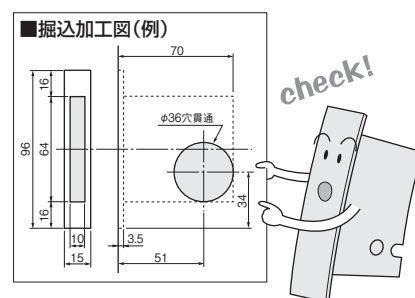


図-3



- ドア錠 1
- 丁番 2
- スライド丁番 3
- 開き戸金具 4
- 引戸錠 5
- 引戸金具 6
- 上吊式引戸金具 7
- 移動間仕切金具 8
- 折戸金具 9
- 室内用アルミ建具 10
- 取手・引手 11
- スライドレールワイヤーバスケット 12
- 収納・吊金具 13
- その他の家具金物 14
- 物干金具・諸金具 15
- 真鍮アンティーク 16
- 設計施工ガイド
- 会社案内